

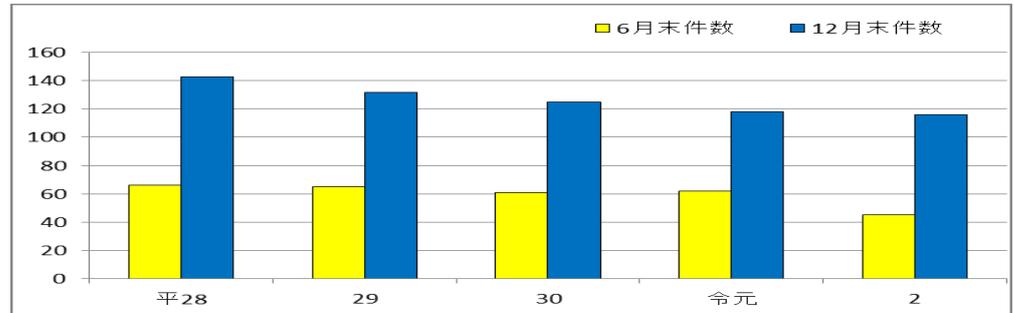
令和2年中のストーカー及び配偶者暴力事案の取扱状況について（暫定値）

令和3年2月3日
少年女性安全課

1 ストーカー事案

(1) 認知件数

ストーカー事案の認知件数は116件と、前年より2件(1.7%)減少した。



区分\年次	平28	29	30	令元	2
6月末件数	66	65	61	62	45
12月末件数	143	132	125	118	116

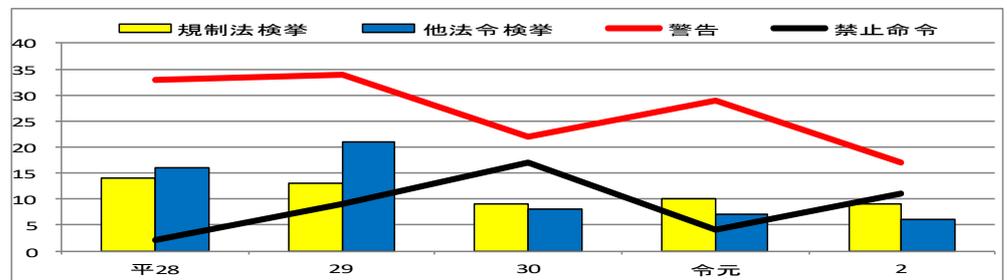
(2) 対応状況

ストーカー規制法での検挙は9件と、前年より1件(10.0%)減少した。

他法令検挙は6件（住居侵入2、器物損壊1、窃盗1、脅迫1、強要未遂1）と、前年より1件(14.3%)減少した。

ストーカー規制法に基づく警告は17件と、前年より12件(41.4%)減少した。

禁止命令は11件と、前年より7件(175.0%)増加した。



区分\年次	平28	29	30	令元	2
規制法検挙	14	13	9	10	9
他法令検挙	16	21	8	7	6
警告	33	34	22	29	17
禁止命令	2	9	17	4	11

(3) 行為態様

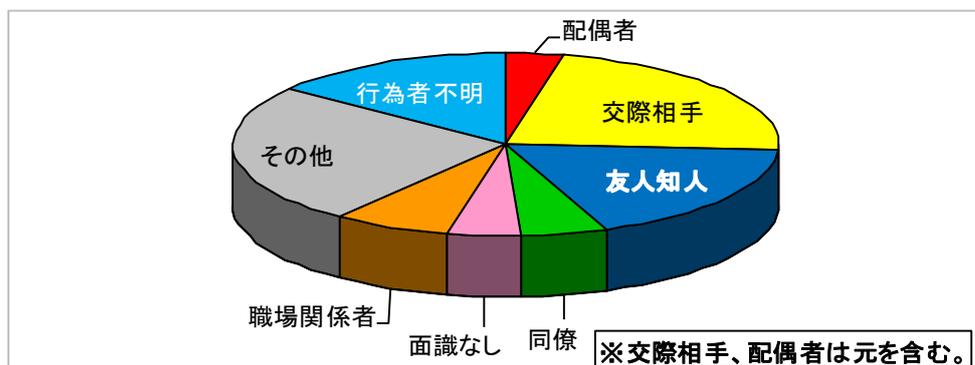
つきまとい行為の態様は、1号(つきまとい等)が69件(40.4%)と最も多く、次いで3号(義務なき要求)が44件(25.7%)となっている。

総数	1号	2号	3号	4号	5号	6号	7号	8号
171	69	11	44	13	20	3	7	4

※複数計上のため認知件数より多い

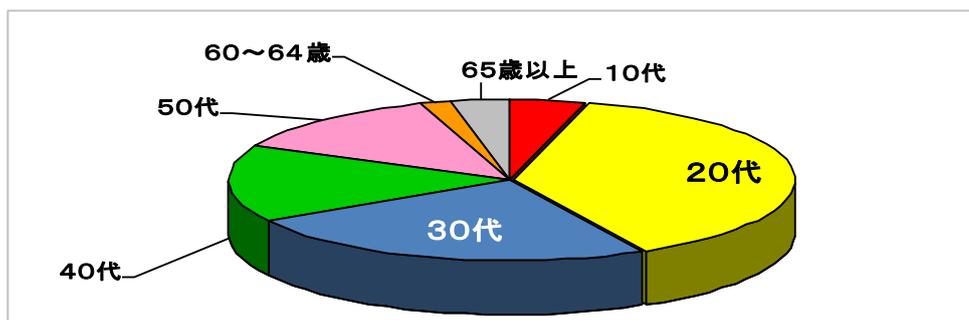
1号 つきまとい、待ち伏せ、押し掛け、見張り、うろつき	5号 無言電話、拒否後の連続電話・メール等
2号 監視していることの告知	6号 汚物等の送付
3号 面会、交際等義務のないことの要求	7号 名誉を害する行為
4号 粗野又は乱暴な言動	8号 性的羞恥心を害する行為

- (4) 関係別
被害者と行為者の関係は、交際相手が26件と最も多く、全体の22.4%を占めている。



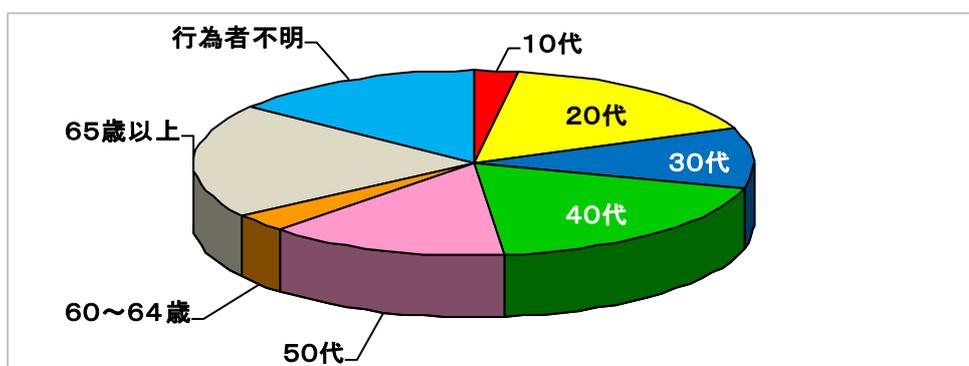
総数	配偶者	交際相手	友人知人	同僚	面識なし	職場関係者	その他	行為者不明
116	4	26	21	6	5	8	29	17

- (5) 年代別
ア 被害者
被害者の年代別は、20代が44人(37.9%)と最も多く、次いで30代が28人(24.1%)、40代が18人(15.5%)となっている。
65歳以上の高齢被害者は、4人(3.4%)となっている。



総数	10代	20代	30代	40代	50代	60~64歳	65歳以上
116	5	44	28	18	15	2	4

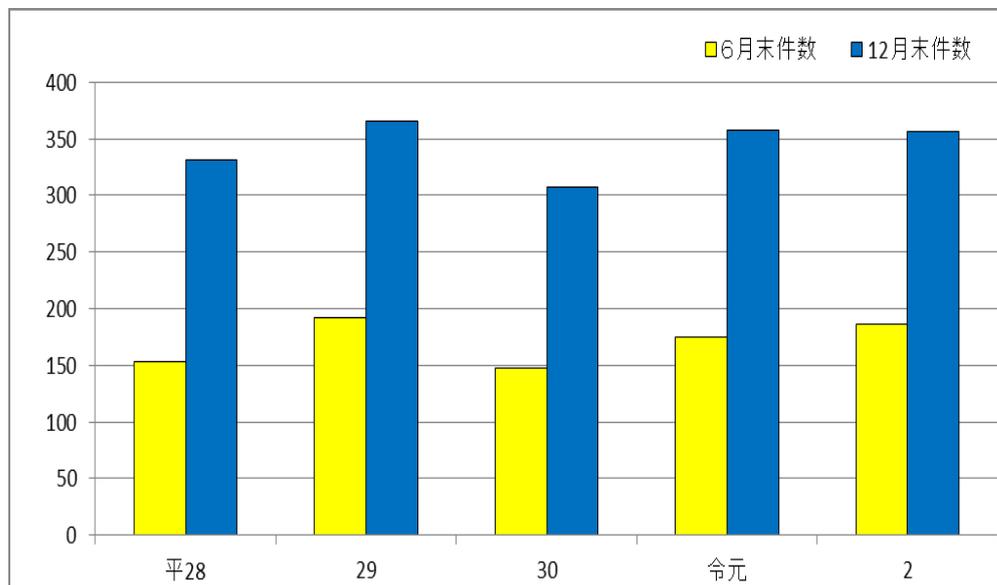
- イ 行為者
行為者の年代別は、40代が22人(19.0%)と最も多く、次いで20代が19人(16.4%)、50代が16人(13.8%)となっている。
65歳以上の高齢行為者は、23人(19.8%)となっている。



総数	10代	20代	30代	40代	50代	60~64歳	65歳以上	行為者不明
116	3	19	12	22	16	4	23	17

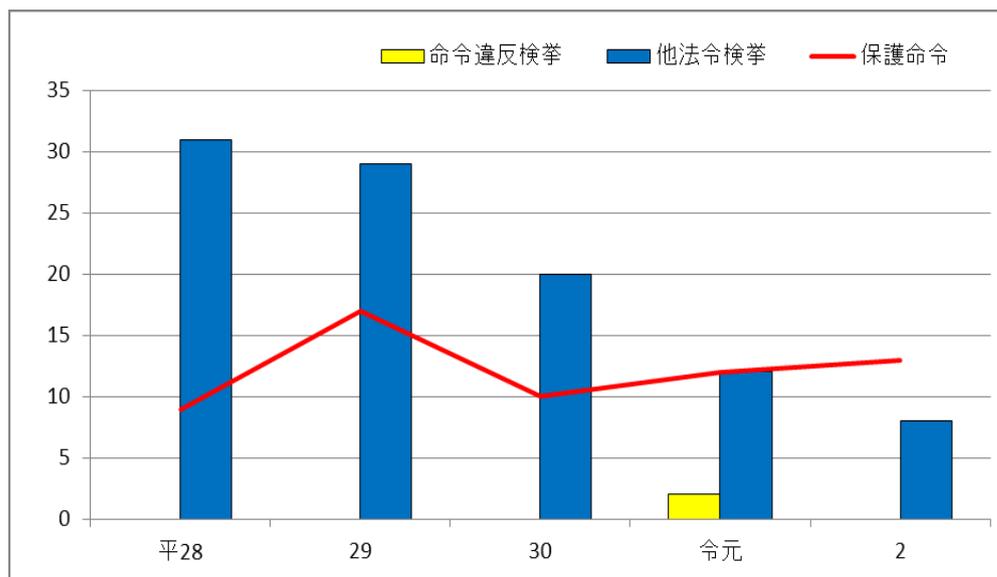
2 DV事案

(1) 認知件数
 配偶者暴力（DV）事案の認知件数は357件と、前年より1件(0.3%)減少した。



区分\年次	平28	29	30	令元	2
6月末件数	153	192	148	175	186
12月末件数	331	366	307	358	357

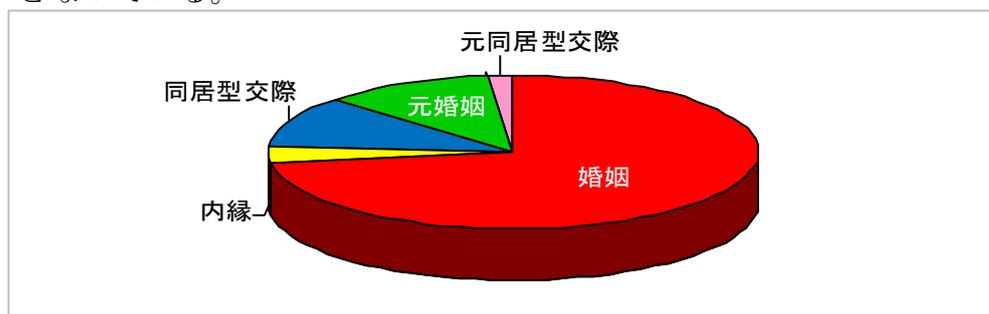
(2) 対応状況
 DV防止法での検挙はなく、前年より2件(100.0%)減少した。
 他法令検挙は8件(傷害6、暴行2)と、前年より4件(33.3%)減少した。
 保護命令発令件数は13件と、前年より1件(8.3%)増加した。



区分\年次	平28	29	30	令元	2
命令違反検挙	0	0	0	2	0
他法令検挙	31	29	20	12	8
保護命令	9	17	10	12	13

(3) 関係別

被害者と加害者の関係は、婚姻関係が259件(72.5%)と最も多く、次いで元婚姻関係が40件(11.2%)、同居型交際が39件(10.9%)となっている。

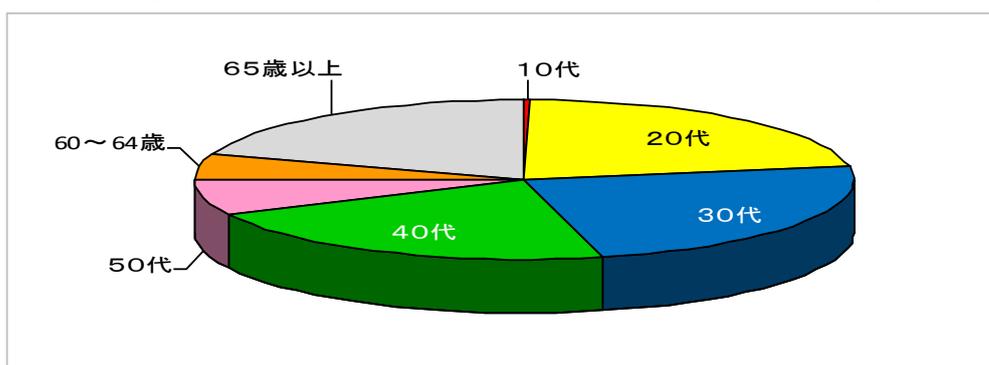


総数	婚姻	内縁	同居型交際	元婚姻	元内縁	元同居型交際
357	259	13	39	40	0	6

(4) 年代別

ア 被害者

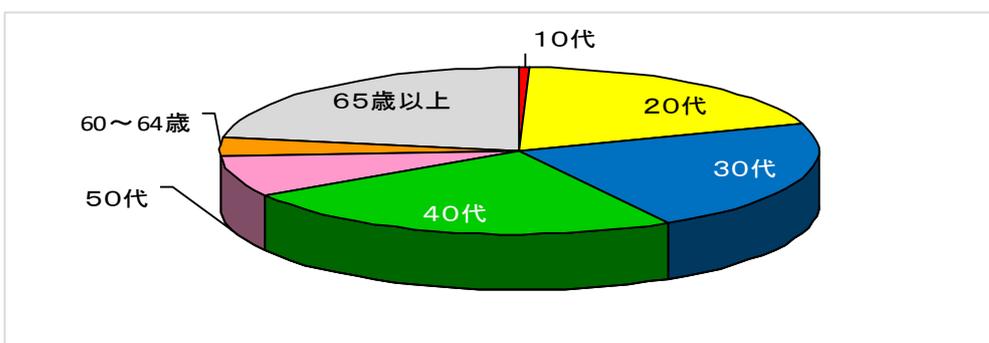
被害者の年代別は、30代が85人(23.8%)と最も多く、次いで20代が79人(22.1%)、40代が77人(21.6%)となっている。65歳以上の高齢被害者は、71人(19.9%)となっている。



総数	10代	20代	30代	40代	50代	60~64歳	65歳以上
357	1	79	85	77	26	18	71

イ 加害者

加害者の年代別は、40代が87人(24.4%)と最も多く、次いで30代が78人(21.8%)、20代が69人(19.3%)となっている。65歳以上の高齢加害者は、80人(22.4%)となっている。



総数	10代	20代	30代	40代	50代	60~64歳	65歳以上
357	2	69	78	87	28	13	80